

広島県上根地域の河川縦断形図が示す河川争奪（流路の変動）

幾田擁明

広島市こども文化科学館

Longitudinal profile of river shows River capture in Kamine Region, Hiroshima Prefecture

Yasuaki IKUTA

Abstract : In Kamine Region , Hiroshima Prefecture, Nenotani river captured Hi-no river. I drew Longitudinal profile of rivers and found distinct river capture.

報告

広島県安芸高田市上根は、江川水系の簸の川上流部を、太田川水系の根の谷川が争奪した所として知られている。私はこの簸の川と、根の谷川の縦断形図を描いてみたところ、明瞭な河川争奪の様子を見ることができた。

図1は上根地域の簸の川、根の谷川の位置を示したものである。上根においては、簸の川が北に向かって流れ、江の川に合流して日本海に流入している。一方、根の谷川は畑集落から潜竜峠を経て南に向かって流れ、瀬戸内海に流入している。上根および周辺には段丘礫層が分布している。

図2は、根の谷川と簸の川の河川縦断形図である。根の谷川上流部の標高300m付近に遷急点が現れている。この遷急点から上畑集落の河川縦断形は簸の川の縦断形になめらかに連続する。このことは、根の谷川上流域が過去において簸の川につながっていたことを明瞭に物語っている。上根地域は従来から河川争奪を示す地域としてよく知られていたが、以上のように、河川縦断形図を描くことによって、より明瞭に河川争奪の様子を見ることができた。このように争奪した河川の上流部に、争奪された河川の上流部が残っていることは、河川争奪の確認に有効である。同様の現象は東に13kmの向原地域、山口県岩国市錦川上流域でも見ることができる。

参考文献

- 今村外治・梅垣嘉治・小島丈児（1953）上根・船佐・三良坂・庄原・勝光山鉦山地質巡検旅行案内書。広島大学理学部地学教室。
- 今村外治（1963）上根峠。広島県文化財ニュース17：6-7。広島県文化財協会。
- 小畑浩（1991）中国地方の河川争奪。中国地方の地形：125-138。古今書院。
- 鷹村権（1979）上根峠の河川争奪地形とその付近。広島の地質をめぐって：66-70。築地書館。

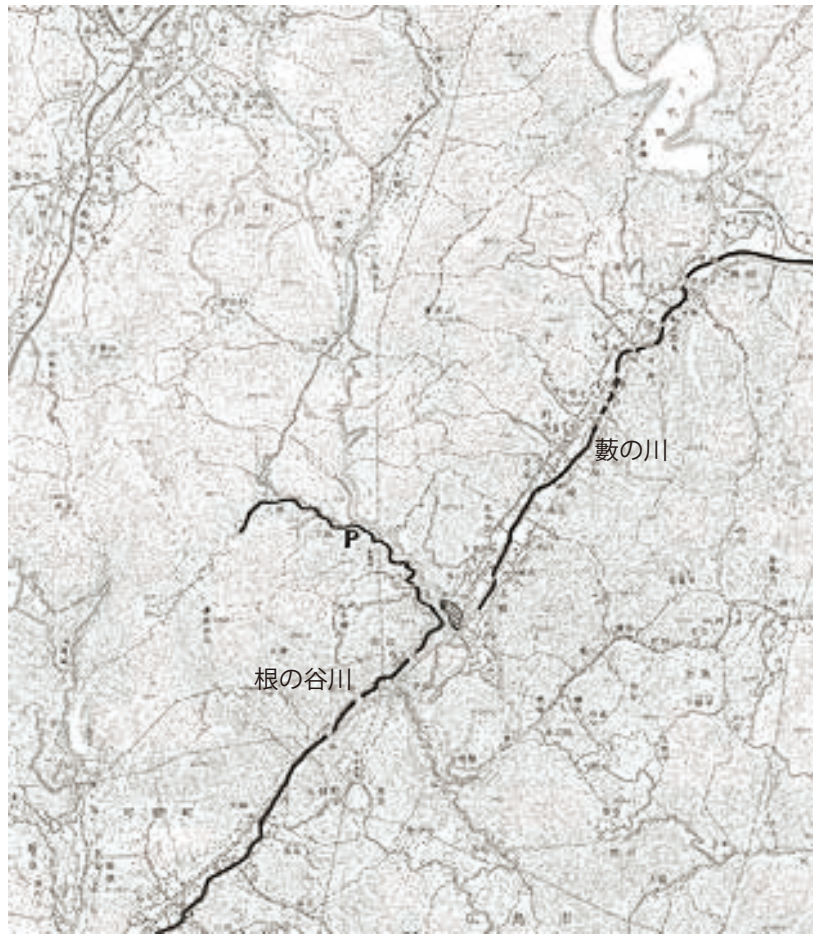


図1 藪の川と根の谷川の縦断形図（国土地理院5万分の一地形図に加筆）

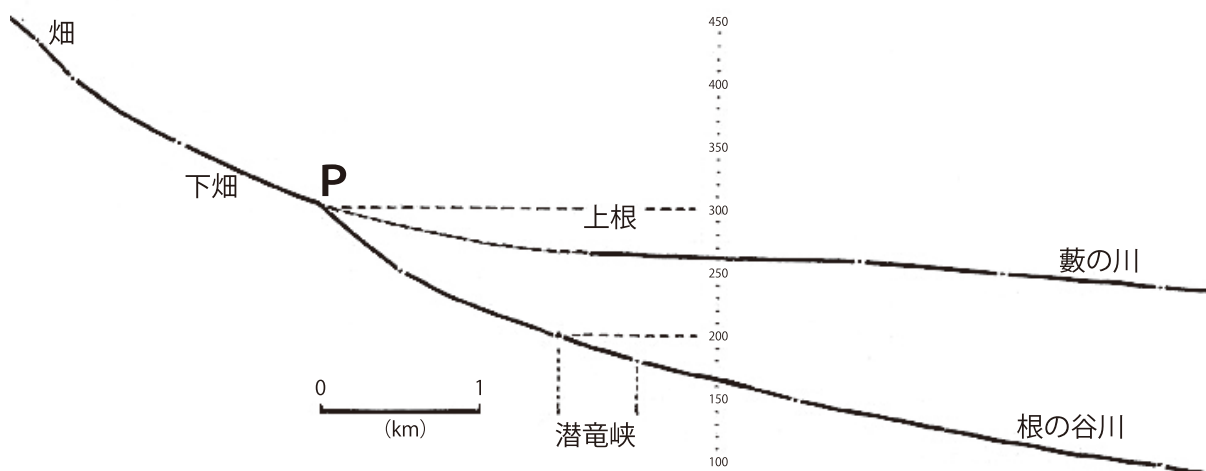


図2 根の谷川と藪の川の河川縦断形図